

# ファイバーラボ 株式会社



光通信機器

大容量・高速通信を支える世界トップの光通信技術

2000年に、KDDI総合研究所(当時、KDD研究所)の社内ベンチャーとして創業。引き続き、KDDI総合研究所内で研究開発、生産を進めています。

ビッグデータ時代の到来、SNSやクラウドサービスの普及が著しい近年、更なる大容量・高速通信技術の高度化が求められています。ファイバーラボではその一翼を担うべく世界初の1.3 $\mu$ m帯の光ファイバアンプの開発に成功しており、光通信機器の世界のフロントランナーを走ります。



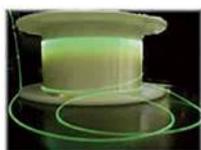
〒356-0003 ふじみ野市大原2-1-15  
 TEL 049-278-7829  
 FAX 049-263-9328  
 Web <https://www.fiberlabs.co.jp>  
 代表者 代表取締役 堀田昌克  
 資本金 9,500万円  
 従業員 22名  
 設立年 2000年



光ファイバ増幅器(光ファイバアンプ)  
 光アンプは光信号を光のまま増幅する装置で、光通信に欠かせない基幹的装置。



Er-ZBLANファイバ



Tm-ZBLANファイバ

ふっ化物光ファイバは、ふっ素化合物を原料としたガラスで、一般的な石英を原料とする石英ファイバでは得られない波長の発光が得られます。上のファイバ写真は、緑・青の光をファイバに注入させているのではなく、ふっ化物ファイバ自体を発光させています。

ファイバーラボでは、このようなふっ化物ファイバの発光特性を利用した各種光学機器類を開発しています。

## 主要事業、得意技術や自社製品の紹介

- 独自技術の「ふっ化物光ファイバ」をベースとした先端的な光関連機器類の開発・製造を行っています。
- その他、光波センシング、レーザ、光医療など幅広い分野の光エレクトロニクス機器を開発しています。
- 光技術で「産業」「医療」「科学」「通信ネットワーク」の発展に貢献します。

## ファイバーラボの2030年に向けた4つのチャレンジ

- ふっ化物光ファイバ技術をさらに発展させ、新たなオンリーワン製品の開発にチャレンジします。
- IoT、AI、自動運転などのベースとなる大容量、高速通信に寄与する製品の開発にチャレンジします。
- 光分野の枠を超え、人を幸せにするための製品やサービスの開発にチャレンジします。
- 共創の精神のもと、様々な企業、お客様、社外の方々と連携して価値を創造するオープンな事業組織づくりにチャレンジします。

## 提供したいこと&求めること

- ふじみ野市を拠点に世界の通信ネットワークを支えていることを知って欲しいです。



社内の製品検査



ファイバーラボのカテゴリ別製品